

ピクニック

南加岐卓球人会

ピクニックで親睦深める

100周年へ実行委員会設置

1911年創立の南加岐卓球人会(ハッピー水谷会長)は13日、トレンス市のウィルソンパークで初夏恒例のピクニックを開き親睦を深めた。来年の100周年を控え、実行委員会を設置させた。

同パークでのピクニックは今年で4回目となり、会員の間で定着してきた。今回はサングラスなど遠方からの参加者も含め40人以上が集まった。初めて参加するメンバーもいたが、故郷を同じくする仲間同士すぐに打ち解け、地元の話などに花が咲いた。午前中はパーク内の野球場

でソフトボールを行い、2チームに分かれて熱戦を繰り広げた。フライングプレーあり、エラーありで歓声と笑いの中、気持ちのよい汗をかきながらプレーを楽しんだ。

推進するための実行委員会を立ち上げた。「岐阜」をテーマに参加者が楽しめるイベントを現在企画している。

同時に新規会員も募集し、県出身者、または岐阜にゆかりのある人で県人会に興味のある人の入会を求めている。

問い合わせは水谷会長まで、電話310・483・936。happy@catchand.com 県人会のウェブサイトは <http://scgju.web.fc2.com/>



ピクニックで親睦を深めたメンバーら

午後、バーベキュー Grill を囲んでまずは腹ごしらえ。焼きたての肉などに舌鼓を打ちながら、あちこちで自然に人の輪ができ笑い声ははずんだ。若い参加者が多かったこともあり、大量に仕入れた肉、野菜、すし、おにぎりなども完食となった。

バーベキューの間には全員が順番に自己紹介し、その後、ビンゴゲームが行われた。会員から提供されたDJヤーズ黒田博樹投手の直筆サインボールをはじめ、ワインなどたくさん豪華景品をめぐって歓声のため息が続いた。

同県人会は、2011年に創立100周年の節目を迎え先月、祝賀記念行事を準備



ソフトボールは好プレー、エラーがあり気持ちよく汗を流した